

く り め し り つ お は し し ょ う が っ こ う が っ こ う
久留米市立おおはし小学校 学校だより

れ い わ ね ん 2 月 7 日
令和6年2月7日



おおはし



第 2 1 号
校 長 野 瀬 浩 一
梅 (うめ)

心の鬼を追い出そう!~弱い心に負けずに~

早いもので2月になりました。1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」と言われるように、3学期は光陰の矢のごとく過ぎていきます。

さて、2月の全校朝会では、「心の鬼」の話をしました。「節分の鬼には5色の鬼がいます。赤鬼…よくばり鬼

青鬼…怒りんぼ鬼 黄鬼…わがまま鬼 緑鬼…なまけ鬼

黒鬼…人のせい鬼 と言われています。3学期の始業式の時に目標をもって日常の小さなことをコツコツ努力していきましょう、という話をしましたが、途中であきらめている人はいりません。緑鬼(なまけ鬼)が心の中に入ってきたのかもしれない。残り2か月間、心の鬼に負けないで、自分が立てためあての達成に向けて、コツコツがんばってほしいです。



オリエンテーリング集会(2/2)

「6年生との楽しい思い出をつくろう」と毎年4・5年生の集会委員会が企画運営をしてオリエンテーリング集会を行っています。集会委員会がゲームの内容を考え、準備、司会進行の練習をして当日を迎えました。そうすることで、みんなが楽しめるように工夫努力し、みんなのために働くことを褒められ、認められ、やり遂げた充実感・満足感を味わいます。集会委員会のみなさん、ありがとうございました。



宝さがし→
↓ボウリング



↓6年生だれでしょ

↑お手玉ダーツ ↓まちがいさがし ↑クイズ ↓玉つかみ



4小の6年生へのメッセージ~4小6年生合同学習会~

1月25日に4小学校の6年生が善導寺小学校に集まって、これまで6年間の人権についての学びの出口となる学習会をもちました。山本校区人権協の綾部章子先生に、綾部さんの生きてきたことを通して、学ぶことの意味や家族への思い、そして仲間を大事にすることなど、話していただきました。



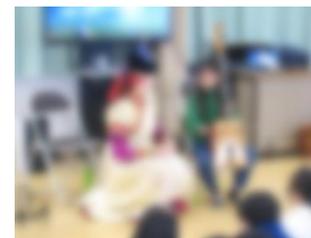
お話の中で、「人として一番大切なことは、友だちの子どもたちに語られる綾部先生んばりや一生懸命さを見ていくこと。仕事や住んでいるところで差別されるのは、本当に悔しいこと。…あなたは決して一人ではないです。あなたの周りには4小学校のこんなにたくさんの仲間がいるってすばらしいこと。その仲間と語り合っ、つながりをもってほしいです。」と、やさしく語り掛けられました。これらの言葉は、大橋小の6年生にもしっかり届いたと思います。残り2か月を大切に過ごしてほしいです。

ドランさんとの出会い~4小2年生合同学習会~

2月1日に4小学校の2年生の合同学習会として、モンゴルの文化に出会いました。子どもたちは、国語科「スーホの白い馬」の学習で馬頭琴を知っていますが、実物を見るのは初めてで、会の始まりからテンション爆上がりでした。

はじめに各学校の紹介では、善導寺小の人数に圧倒されながらも、元気に九九をがんばっていることやなかよし班遊びのことを発表しました。その後、ドランさんが登場。続いてかわいい民族衣装を身に着けた各学校代表の子どもたちが出てきました。モンゴルの紹介プレゼンで、モンゴルは自然豊かなことやたいへん寒い国で、冬は零下40度にもなることやゲルというテントで移動しながら遊牧をしていることなど、興味津々で聞いていました。

左：民族衣装の子どもたち 中：馬頭琴体験 右：ドランさんの演奏



いよいよドランさんの馬頭琴の演奏です。2本の太い弦が張ってありましたが、太い弦の中には、たくさんの細い弦があり、その弦を馬のしっぽの毛を張った弓で奏でると、まるで馬がモンゴルの大草原を走っているかのように聞こえてきます。子どもたちもドランさんの演奏に圧倒されて、聞き入っていました。